



NPO PTPL “ともいき” 便り No.81

平成 27 年（2015 年）8 月 8 日発行

■立秋（りっしゅう） 8 月 8 日から 8 月 22 日までの節気

「立秋」です。暦の上では秋ですが、まだまだ厳しい暑さが続きます。これは、立秋の決まり文句ですね。

お盆休みを取ってふるさとに帰る人や車で、交通機関も道路も満杯。

せみの声、田畑の色、風のそよぎに、夏と秋が交じり合うころです。

日本人の感覚に、「極まれば終わる」「極まれば萌す」という季節感があります。暑さが頂点に達して極まれば、夏は終わり、しだいに秋の勢力が強まり、徐々に秋へと移り変わっていくという捉え方です。この捉え方をすると「立秋」を境に酷暑は続くとはいえ、気分的には秋に向かっていているという涼しげな気分にしはなるようです。

四国では、この節気期間中に「高知よさこいまつり」（8 月 9 日～8 月 12 日）と「徳島阿波踊り」（8 月 12 日～8 月 15 日）が開催されます。

「高知よさこいまつり」は 1 チーム最多 150 人もの踊り子が、小気味よくカチカチと鳴子を打ち鳴らしながら踊り込んでいきます。＜土佐の高知のはりまや橋で＞という「よさこい鳴子踊り」の詞に合わせ、揃って袖を振る昔ながらの艶やかな踊りや、斬新な音響で切れのある踊りを見せるチームもあります。

「徳島阿波踊り」は「踊る阿呆に見る阿呆。同じ阿呆なら踊らにや損々。」の熱狂ライブが 4 日間繰り上げられます。徳島市の阿波踊りと前後して県下では各地で阿波踊り大会が開かれます。

この二つの祭りは高知と徳島での開催に限らず、全国に広がっています。特に、東京では 8 月最終土曜日、日曜日の 2 日間（今年は 8 月 29 日・30 日）、「高円寺阿波踊り」「原宿表参道元氣祭 スーパーよさこい」が繰り上げられ、両まつりとも例年、期間中 100 万人という大勢の人出で賑わいます。

私は高円寺に住んでいるので、今年も「高円寺阿波踊り」の三味線、笛、大太鼓、

締め太鼓、つづみ、鉦などによる急調子を聞きながら、仲間と楽しい酒を酌み交わそうと思っています。

そして8月9日は「長崎原爆の日」、8月15日は「終戦記念日」です。今年は終戦70周年にあたり、改めて平和の貴さ、大切さ、ありがたさを痛感します。今年も8月15日には「靖国神社」に参拝しようと思っています。今の日本の平和と繁栄は、多くの英霊たちの尊い命によってもたらされたということを日本人として忘れないためです。

NPO PTPL が展開する「ジャパネスク運動」が地球上の諸国民の心と生活をつなぐ接着剤となり、共に幸せに生きる「ともさち」の世界が到来できればと願います。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ ともいき・ともうみ・ともさち雑感彼是

二至二分と四立

「二至」とは、最も昼間の短い「冬至」と最も昼間の長い「夏至」、「二分」は昼夜平分の「春分」と「秋分」です。東洋の暦では「春分」を春の中央、「夏至」を夏の中央、「秋分」を秋の中央、「冬至」を冬の中央というように、二至二分を四季の中央にもってきています。

すると四季の境目は隣り合う二至二分の中間にくるようになります。これが「立春」、「立夏」、「立秋」、「立冬」の「四立（よんりつ）」です。「四立」は季節の始点です。

この時季は毎日、真夏の厳しい暑さが続き、早く秋がきて涼しくならないかと願う日々ですが、8月8日の「立秋」を迎え、暦の上では秋になり、暑中見舞いが残暑見舞いになります。

まだまだ暑さ厳しい折ですが立秋を境に、秋の始まりを意識すると暑さの中にも涼気を感じられ、夏も極まり、少しずつ秋が近づいていることを感じます。皆さま、まだまだ厳しい暑さが続きますが、くれぐれもお身体ご自愛ください。

ジャパネスク



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

●8月9日(日)は「タピラスの日」

NPO PTPL では、子どもたちが、よい夢を見る国は、きっと、よい国に育つでしょう。

そのことを考えて、8月9日(バク)を『タピラスの日』と決めました。

夏休み、子どもたちがよい夢のエネルギーで情操ゆたかに育ってほしい。

お友だちやご家族と、よい夢を語り合ってほしい。

“よい夢 ふくらめ おおしく なあれ わるい夢 しぼめ さっさと 消えろ”

このタピラスの願いを、子どもたちに伝えたいと考えます。

タピラスサイト：<http://www.tapirus.tv/>

●一日一回。ともいき暦を。

「ともいき暦」とともに生活しているうちに、太陽、月、生きもの、自然とのかわりを広く、深く学び、体感し、それが自然の一部である人間にとって、とても大切なことであることを毎年毎年繰り返し感じ取っていくことによって、実感し、その深さはましていくことでしょう。

細やかな季節の兆しや気配を感じるということは、いわば、太陽と月の動きを普段の生活の中で身近に感じながら生きるということ。天体の動きはすなわち宇宙の動き。大いなるものを日常に感じつつ生きる喜び。

「ともいき暦」を身近に感じる暮らしとは、そういうものだと感覚的に実感することができるでしょう。

さあ!! あなたも一日一回、ともいき暦を。

「ともいき暦」はあなたの生きる知恵、生活の知恵です。

ともいき暦に親しみましょう。

日本の風土と生活習慣が見えてきます。

ともいき暦：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2015/>

●会員募集のご案内

NPO 活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル7階

電話：03-6205-7503 FAX：03-6205-7504

Email：info@plantatree.gr.jp